

2026年2月17日

一般社団法人日本能率協会

**ものづくりの総合技術展
「TECHNO-FRONTIER 2026」にソフトバンクの協賛出展が決定
2026年7月15日(火)～17日(金)、東京ビッグサイトで開催**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2026年7月に東京ビッグサイトで開催する、ものづくりの総合技術展「TECHNO-FRONTIER 2026」において、ソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）の協賛出展が決定したことをお知らせします。

TECHNO-FRONTIER は、製造・開発現場の技術者から経営層までが一堂に介し、最新のソリューションを体感する日本最大級の展示会です。2026年開催では、従来の要素技術の展示に加え、急速に社会実装が進む「AI」と「製造現場」の融合をメインテーマの一つに掲げています。今回、ソフトバンクから展示会全体の企画検討や情報発信に関する支援をいただき、展示会の専門性をさらに深め、来場者に圧倒的なイノベーションのヒントを提示します。

また会場では、AIをはじめとする先端技術を活用した最新の取り組みに触れられる体験型の展示を通じて、産業分野におけるAI活用の可能性や今後の方向性について、来場者に示唆を提供する予定です。

ソフトバンクからは通信・デジタル領域で培われた知見を背景に、AIを社会や産業に実装する視点からの展示が予定されており、TECHNO-FRONTIERの来場者にとって、次世代のものづくりや業務変革を考える上でのヒントとなることが期待されます。具体的な出展内容や取り組みの詳細については、今後決定次第、順次お知らせしてまいります。



■TECHNO-FRONTIER2026 主な新企画・強化ポイント

新たな構成展示会として、「産業データ連携・デジタルツイン推進展」「製造業の生成AI展」「工場を守るOTセキュリティ展」「もっとつながるプライベート5G展」「SDVの技術とソリューション展」の5つを新設いたします。

高速かつ安定的につなぐ「プライベート5G」がデータの通り道となり、その上に、制御ネットワークをサイバーリスクから守る「OTセキュリティ」が安全な土台を築きます。そこへ設備・工程・製品情報を統合する「産業データ連携・デジタルツイン」が価値あるデータ資源を生み、そのデータを使って設計・保全・知識継承を加速する「製造業の生成AI」が知能を与えます。最後に、その知能をリアルに実装し、車や設備がソフトウェアで進化し続ける世界をつくるのがSDV (Software Defined Vehicle) です。

TECHNO-FRONTIER 2026では、これら一連の価値創造プロセスがどのように連動し、新しい製造業の未来を形成するのかを、展示会という場を通じてわかりやすく提示します。

■ 製造業の未来を拓く、5つの技術要素による価値創造の連動

本構想は、製造業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）を次のステージへ引き上げるために相互に連動する5つの先端技術領域を新たに定義するものです。これらは単独で機能するのではなく、以下の階層的なプロセスとして連動し、最終的にはハードウェアがソフトウェアによって進化し続ける未来を実現する基盤となります。

1. 強固な通信・安全基盤の構築

「プライベート5G」による高速かつ安定したデータ通信網と、それをサイバー攻撃から守る「OTセキュリティ」により、信頼性の高いデジタルの土台を築く。

2. データ資源の統合と価値化

この基盤上で「産業データ連携・デジタルツイン」が、散在する設備・工程・製品情報を統合。物理空間をデジタル空間に再現し、価値あるデータ資源を創出する。

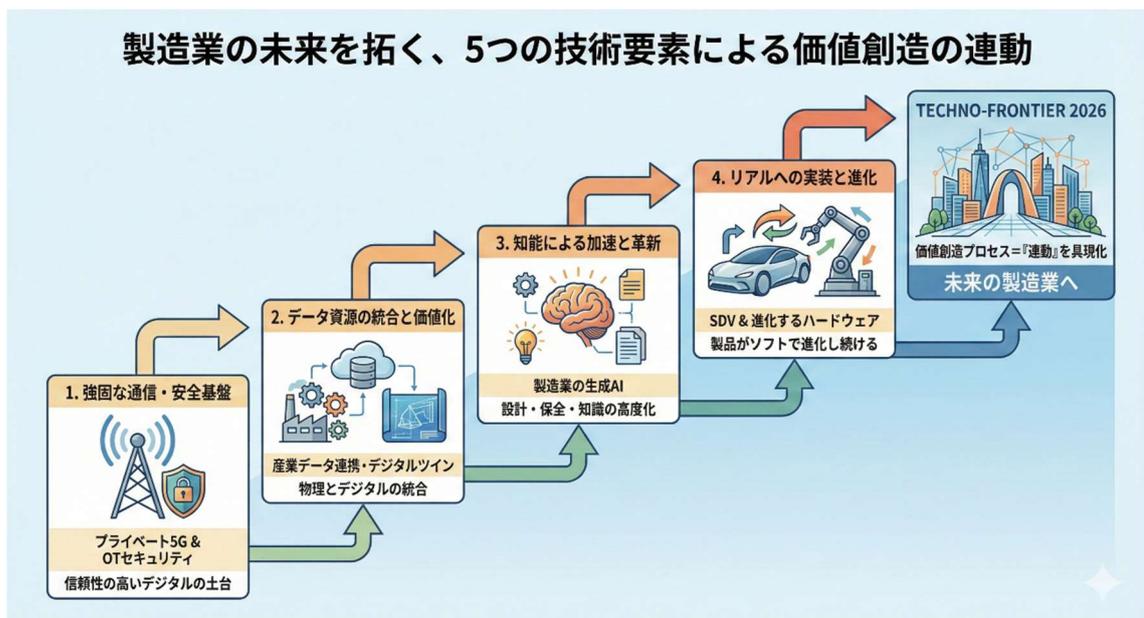
3. 知能による加速と革新

蓄積されたデータ資源に「製造業の生成AI」が知能を与える。これにより、設計、保全、知識継承といったコア業務が飛躍的に加速・高度化される。

4. リアルへの実装と進化

最終的に、AIによって得られた知能は、自動車や産業機器といった物理的なハードウェアに「SDV（Software Defined Vehicle）」の概念として実装される。これにより、製品が出荷後もソフトウェアを通じて機能や性能を進化させ続ける世界が到来する。

TECHNO-FRONTIER 2026 は、この一連の価値創造プロセス=「連動」を具現化し、提示する場へと進化いたします。



■ 「TECHNO-FRONTIER 2026」開催概要

- ・展示会名称：TECHNO-FRONTIER 2026
- ・会 期：2026年7月15日（火）～17日（金）10:00～17:00
- ・会 場：東京ビッグサイト 西展示棟1～4ホール
（江東区有明3丁目11-1）
- ・展示規模：450社／900ブース
- ・来場者数：30,000名
- ・主 催：一般社団法人日本能率協会
- ・公式サイト：<https://tf.jma.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 TECHNO-FRONTIER 事務局
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
電話：03-3434-1988／E-mail: tf@jma.or.jp